

UV硬化型パテ

[グランツ]

Glanz

UV Light-Curing Putty

光束による高速硬化で 車両あたりの処理コストを削減

経営者だからわかる価値、技術者・職人だからわかる価値。
パテで両者の希望を実現！ 精度・作業性を大切にする職人様へ。
コスト削減による利益、生産性の向上を追求する経営者様へ。

スチレンフリーなので揮発性有機化合物（VOC）の排出量削減！

硬化速度は最短で10秒～30秒^{*}と素早い^{*}ため、車両あたりの処理コストを下げ、スループットの向上により人件費も削減。硬化時間が圧倒的に短い^{*}ため、作業の中断時間ナシ。

硬化剤不要でポットライフも長い^{*}ため、しごき時間を気にする必要がありません。

用途に応じた柔軟性と追随性。ラインナップ各種、鉄・樹脂・木工等の基材に合わせた柔軟性・硬さ・追随性があります。しかも研磨性は従来の製品とほとんど変わりません。^{*}25℃時

<作業に必要なもの> UV照射機(UV-400)／溶接面／皮製手袋

You Tube YouTubeにて
施工動画が閲覧可能！

www.youtube.com/channel/UCS00I421CwbtVlihNyZ9hmA



スチレン
フリー

驚きの
硬化速度

作業待ちの
時間短縮

硬化剤不要

ヒケ・収縮が
ほぼゼロ

用途に応じた
柔軟性と追随性

従来と
ほぼ変わらぬ
研磨性

<製品ラインナップおよび特徴>

種類	特徴	容姿	最大硬化膜厚	最大膜厚時硬化時間	硬化後の柔軟性	硬化後の透明性	硬化前の垂止め性	付着性						
								アルミ	ステンレス	鉄	木材	FRP	ABS	PP
ZERO 中間仕上用	通常の钣金補修に加え、収縮性がほぼゼロのため、高張力鋼板等の熱によるひずみがでる場所等にも最適。パネル補修やFRPバンパー、PPバンパー修理(要 専用プライマ)に使用できます。	2kg 青	～3mm	～30s	○	×	○	Ⓟ	Ⓟ	○	-	○	-	Ⓟ
EX-I 厚盛パテ	ZEROよりも厚盛りしたい場合に使用します。自動車のボディー穴埋めやFRPバンパー、PPバンパー補修(要 専用プライマ)	2kg 白	～5mm	～30s	×	×	○	Ⓟ	Ⓟ	Ⓟ	-	○	Ⓟ	Ⓟ
EX-I ファイバー入 钣金パテ	高張力鋼板をしようしたドア等修復やボディの穴埋め等の強度が必要場所に使用できます。钣金で修復しきれない歪を、グラスファイバーを入れることにより強度を確保し、伸びた鋼板(ベコベコした)の保持・合成を上げるときに使用できます。	2kg 白	～5mm	～30s	×	×	○	Ⓟ	Ⓟ	Ⓟ	-	○	Ⓟ	Ⓟ
EX-II 樹脂用	樹脂製品の補修に最適です。バンパー等の柔軟性、追従性が必要な場所に使用できます。	1 kg	～5mm	～30s	○	△	×	-	-	-	-	Ⓟ	Ⓟ	Ⓟ
EX-III ウッドパネル等	本製品の中で透明性に優れているためウッドパネルの補修等に適しています。プライマーやシーラー等の目止剤と一緒に使用することにより、より密着性が向上し、パテの吸い込みが抑えられます。	100g チューブ	～5mm	～30s	○	○	×	-	-	-	○	-	-	-
EX-IV カーボン等	カーボンの巣穴埋め等に最適プライマーやシーラー等の目止剤と一緒に使用することにより、より密着性が向上し、パテの吸い込みが抑えられます。	100g チューブ	～3mm	～30s	○	○	×	-	-	-	-	-	-	-
粘度調整用 希釈剤 EX-1・2用	EX-1・2用の塗付時の粘度を下げたいときに使用する粘度調整用希釈剤です。EX-1・2用の使用量の5～10%添加して使用します。	500g 缶		～30s										
EX-PX プライマー	1液型UVプライマーで、トルエン・キシレンを含みません。難接着基材との付着力を向上させます。	100g缶 刷毛付		～30s				○	○	○		○	○	○
EX-SW シーラー	木工等の塗料の吸い込みが激しい材質に対して下地処理用で、密着性向上と吸い込み止めに使用します。	500g 缶		常温乾燥 60s (25℃時) または 強制乾燥							○			

<UV照射器>



UV-400-FC

システム構成	電源別装置
入力電源	AC100V 50/60Hz
1次電流	4.6A
ランプの種類	高圧水銀ランプ
ランプの出力	400W
発光長	50mm
有効照射幅	100mm(均整度80%)
反射板	アルミミラー集光型
電源コード	1.5m
接続ケーブル	3m
照射機重量	1kg
電源投入後	11kg
UV100%照射までの時間(起動時間)	5分

注意：付着性のⓅマークについて

プライマーを塗布後に使用することを意味しています。より密着性を必要とする場合、経年で安定した接着性を得るためにはご使用頂くことをお勧めします。また、Ⓟマークに関係なく各素材の素地に使用する場合は、プライマーを使用することをお勧めします。

お問い合わせは…

<開発・製造・発売元>



<総代理店> 株式会社 TAKUMI

〒501-6257 岐阜県羽島市福寿町平方10-90 TEL.058-398-5753 / FAX.058-398-3419